

## GPS/JIPS 安全性要約書

## 物質名 (SUBSTANCE NAME)

メタクリル酸とメタクリル酸アルキルとジメチルポリシロキサンのブロック共重合物を主成分とする混合物  
(製品名: MAIBLOCKWAKO101)

## 物質の概要 (GENERAL STATEMENT)

本混合物は、化粧品用ポリマーとして使用される無色～微黄色の液体です。専門業者により、適切な設備と保護具の使用のもとで取り扱われ、また廃棄では適切な排水処理や産業廃棄物としての処理が行われることが必要です。

## 化学的特性 (CHEMICAL IDENTITY)

## 組成

化学名	重量パーセント	分子量	化審法官報整理番号	安衛法官報整理番号	CAS番号
エタノール	75	46.07	(2)-202	N/A	64-17-5
メタクリル酸とメタクリル酸アルキルとジメチルポリシロキサンのブロック共重合物	25	20000-100000	N/A	10-1331	-

## 使用・用途と適用 (USES AND APPLICATIONS)

当社製品の主な用途	化粧品材料、アクリル・シリコン樹脂との相容化剤、シリコン油の乳化剤、顔料の分散剤
-----------	------------------------------------------

## 物理化学的特性 (PHYSICAL/CHEMICAL PROPERTIES)

項目	内容
外観	無色～微黄色
色	澄明液体
臭い	特異臭
pH	データなし
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	9.5 °C
燃焼又は爆発範囲: 上限	19 (エタノールとして)
燃焼又は爆発範囲: 下限	3.3 (エタノールとして)
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	-0.32 (エタノールとして)
分解温度	データなし
粘度	50-300mPa/S
危険有害反応可能性	通常の処理ではなし
避けるべき条件	高温と直射日光、熱、炎、火花
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素

**ヒト健康影響 (HEALTH EFFECTS)**

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(吸入-気体)	分類対象外
急性毒性(吸入-蒸気)	区分外
急性毒性(吸入-粉塵/ミスト)	分類できない
急性毒性(経皮)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性/呼吸器感受性	区分2B
皮膚感受性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分1B
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器(単回ばく露)	区分3(気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器(反復ばく露)	区分1(肝臓)、区分2(中枢神経系)
吸引性呼吸器有害性	分類できない

**環境影響 (ENVIRONMENTAL EFFECTS)**

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
水生環境有害性(急性)	区分外
水生環境有害性(慢性)	区分外
オゾン層への有害性	本混合物の75%を占めるエタノールは、モントリオール議定書の附属書に列記されていない。また本混合物の25%を占める成分はポリマーなので、オゾン層に影響を与えないと考えられます。
環境中の移行性	環境中では、速やかに分解・除去されます(エタノール)。
好氣的生分解性	環境中で容易に分解されます(エタノール)。
生物蓄積性	生物蓄積性は低いと考えられます。
PBT/vPvBの結論	PBT、vPvBいずれにも該当しないものと考えられます。
出典・備考	NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 <a href="http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html">http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html</a> 職場の安全サイト <a href="http://anzeninfo.mhlw.go.jp/">http://anzeninfo.mhlw.go.jp/</a>

**ばく露 (EXPOSURE)**

項目	ばく露
作業員ばく露	本混合物を製造する工程での作業工程において、メンテナンス、サンプリング、試験、手動での輸送、その他の作業の際にばく露をする可能性があります。
	本混合物を原料として用いて商品を生産する工程での作業工程において、メンテナンス、サンプリング、試験、手動での輸送、その他の作業の際にばく露をする可能性があります。
	ばく露は本混合物を製造する製造設備か、本混合物を原料として使用する様々な産業設備で生じる可能性があります。
	流出を最小化するように設計された条件での小容量コンテナへの物質や調剤の移し替え作業において、作業員への経皮・吸入ばく露の可能性があります。
消費者ばく露	頭髪化粧品用のスプレーやフォーム等の製品中の成分として使用され、消費者への経皮・吸入ばく露の可能性があります。
環境ばく露	産業における物質の製造工程から、主に大気及び水環境へ放出される可能性があります。
	消費者用や業務用のスプレーやフォームとして屋内で使用され、大気及び水環境へ放出される可能性があります。

**推奨するリスク管理措置 (RISK MANAGEMENT RECOMMENDATIONS)**

項目	推奨するリスク管理措置
対作業者ばく露	作業の際は、適切な保護具を着用し、適切な局所排気を適用する。75%を占める成分であるエタノールについては、作業環境許容濃度の勧告値が設定されているので、許容濃度を下回る環境濃度となるよう管理・制御する(ACGIH(2013年版) TLV-STEL 1000ppm)。
対消費者ばく露	商品の取扱説明書に従って使用する。
対環境ばく露	適切な排水処理施設や排ガス処理施設を設置する。また、漏洩防止策を講じ、定期的な排出量の確認、日常管理、取り扱いに注意を払う。

**法規制情報 (REGULATORY INFORMATION)**

法律	内容
化審法	-
化管法	-
消防法	危険物第四類第一石油類危険等級II
労働安全法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(エタノール)
大気汚染防止法	-

**連絡先 (CONTACT INFORMATION WITHIN COMPANY)**

会社名	富士フイルム和光純薬株式会社
住所	東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号
担当部門	試薬化成品事業部 法規管理部 化成品法規管理課
電話番号/FAX番号	03-3270-8573 / 03-3270-8126

**発行・改訂日(DATE OF ISSUE/REVIEW) その他の情報 (ADDITIONAL INFORMATION)**

初版: 2018年12月27日

改訂情報:

改訂日	項目	改訂箇所

特記事項: より詳しい情報については弊社ホームページ(<http://www.wako-chem.co.jp/kaseihin/maiblock/>)をご覧ください。

**免責事項 (DISCLAIMER)**

この製品安全要約書の目的は、対製品の情報を簡単な概要として提供することであり、リスク評価のプロセス及びヒトまた、安全性データシート(MSDS)、または化学品安全性報告書(CSR)などのリスク評価に代わる文書として作成されまた、記載内容は現時点で入手している法令、資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、いかなる保証をなすありません。